

# 協働事業 相互評価シート

【資料 4-6】

事業名			
市民活動団体等名		鎌倉市担当課	
事業期間	年 月 日～ 年 月 日	評価日実施日	年 月 日

※総括は、双方で協議した上で記入してください。

※評価の基準 ○：十分に達成 △：一部課題があるが概ね達成 ×：不達成

## (1) 事業着手前

評価項目	団体	担当課
十分なコミュニケーションを図り、お互いの組織のルールや立場（意思決定の違い、会計のルールなど）を理解することができたか		
目的は何か、そのための課題は何か、課題解決の手法としてどのような事業を実施するのか、その事業を協働で実施することによりどのような効果があるのかをお互いに理解・共有することができたか		
お互いの特性・資源が何かを認識して計画を立てることができたか		
対等な立場で話し合いができたか		
○○○		
評価の理由	<b>【団体】</b>  <b>【担当課】</b>	
総括		

## (2) 事業実施過程

評価項目	団体	担当課
当初の事業計画どおり行われたか		
対等な対場で進められたか		
互いの特性や資源を活かしあって進められたか		
課題認識、目的、過程を共有して進められたか		
協働するもの同士の関係だけではなく、課題に向き合って進めることができたか		
定期的な話し合いの場を持つことができたか		
課題が出た時、話し合いの場を持ち、課題の抽出と対策をしっかりと考えて実行に移せたか		
記録を残して進めることができたか（透明性の確保）		
○○○		
評価の理由	<b>【団体】</b>  <b>【担当課】</b>	

総括	
----	--

(3) 事業実施結果

評価項目		団体	担当課
事業の成果目標は達成されたか			
協働の成果目標は達成されたか			
予算の執行は予定通り適切に執行されたか			
役割分担は妥当であったか			
役割分担は守れたか			
市民サービスは向上したか（対象者の満足度）			
成果物・事業量だけでなく、事業による効果・成果・社会変化はあったか			
協働事業により、双方に良い変化は生まれたか（獲得したスキル、組織の対応能力、人材の育成等）			
〇〇〇			
評価の理由	<b>【団体】</b>  <b>【担当課】</b>		
総括			

(4) 今後の事業展望

評価項目		団体	担当課
事業終了後の今後の展開について、相互で話し合い、共有することはできたか			
〇〇〇			
評価の理由	<b>【団体】</b>  <b>【担当課】</b>		
総括			